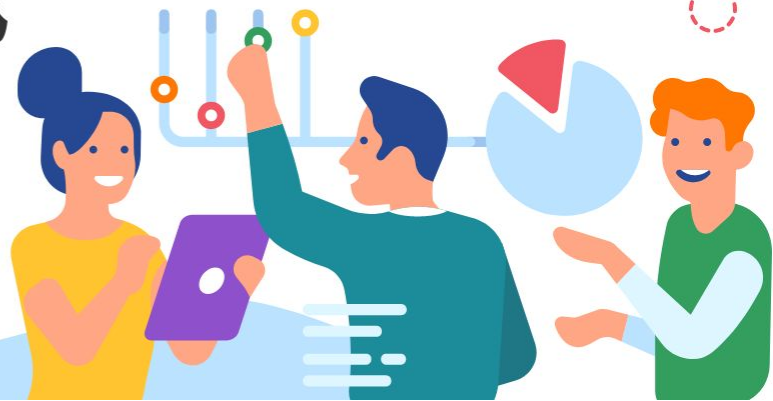


GA360ご契約者様向けウェビナー

e-Agency

Google Cloud 登壇!

# 「Looker Studio Pro」で実現する データドリブン組織





## 本ウェビナーに関する注意事項

- ・ 本ウェビナーは、弊社(株式会社イー・エージェンシー)とGoogle アナリティクス 360をご契約いただいている企業様に限定で、NDAに基づいて配信いたします。
- ・ ご契約企業様以外の方の視聴、本ウェビナーURLの第三者への共有、ダウンロード、録画、録音、撮影、転載はNDAに違反する行為となります。
- ・ 本内容は、2024年3月時点での情報です。
- ・ 本ウェビナーは、GMP プレミアムサロン限定配信および弊社の社内記録用に録画させていただきます。予めご了承ください。
- ・ オンライン配信となりますので、ご視聴のインターネット環境により、映像や音声がかかる場合がございます。予めご了承ください。

- 登壇者紹介
- 第一部 イー・エージェンシー  
「Looker Studioを活用したダッシュボード構築・運用事例」
- 第二部 Google Cloud 今井 寿康 様  
「組織をデータドリブンに変革するLooker Studio Pro活用」
- 第三部 イー・エージェンシー  
「Looker Studio Pro のご利用・ご契約について」
- 質疑応答

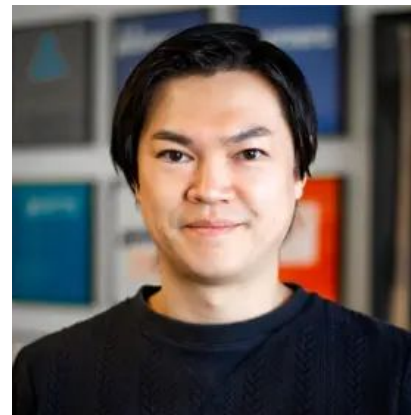
Google Cloud

## 今井 寿康 様

グーグル・クラウド・ジャパン 合同会社

パートナー事業本部ISV

パートナーデベロップメントマネージャー



### 経歴

2005年に大学卒業後、AV家電メーカーで10年以上 EC/直営店舗/CRM/MA・カスタマー  
ジャーニー戦略などのD2C領域のマーケティングを経験し、経営企画として社内数千人規  
模でのBI活用を推進した後、Lookerに出会い2019年にジョイン、パートナー様との企業変  
革に従事し、現在は Google Cloud に所属

**e-Agency**

## 田中 亨

株式会社イー・エージェンシー  
データ事業本部 事業推進室 室長

### 経歴

サイト制作ソリューションに従事後、  
近年はGA360ご契約企業様へのGMP導入・GCP活用を支援



# 第1部

## Looker Studioを活用した ダッシュボード構築・運用事例



## Looker Studio ご活用企業様の事例

**SBC**

湘南美容クリニック  
美容外科 / 美容皮膚科 / 歯科

集客施策から来院までを  
一気通貫で見える化

**Panasonic**

Looker Studioの導入で  
データドリブンマーケティング  
育成のきっかけに

**集英社**  
**SHUEISHA**

アプリにおける  
リアルタイム  
モニタリング環境を構築

各事例は弊社ホームページでも掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。

<https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/>

# SBC

湘南美容クリニック

美容外科 / 美容皮膚科 / 歯科



## 全国のクリニック独自の集客施策 からサイトでの行動・来院までを ダッシュボードで見える化

### <ご担当部門>

経営戦略本部

- マーケティング部
- ドクター&クリニックブランディング部
- 情報システム部 システム企画グループ

[https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/case/20240111\\_01](https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/case/20240111_01)



## SBCメディカルグループ様の課題

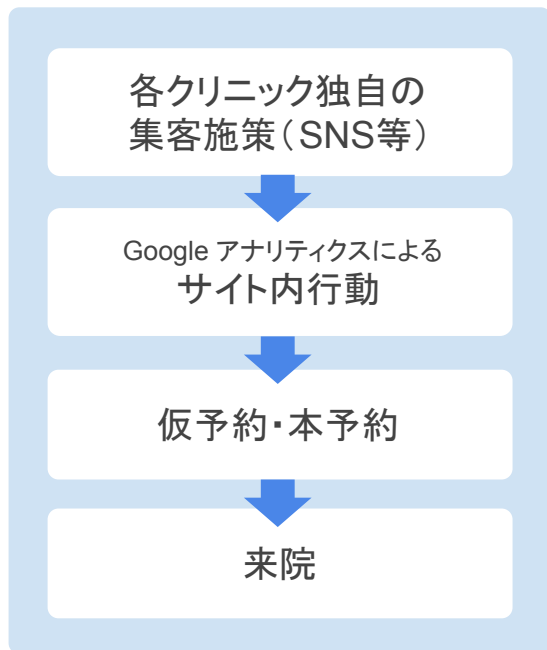
### <課題背景>

- 各クリニックの集客施策はそれぞれのクリニックが独自で運営
- CPP(クリニックプロモーションプランナー)と呼ばれるスタッフが分析
- PDCAを回していくためにGAの計測結果を実際の予約データと連携させて分析を深めたいというニーズ

### <課題解決方針>

- 最終的なビジネス成果をゴールとする
- 集客チャネルおよびランディングページの評価を行える
- それを実現するより高精度な分析環境の構築
  - Web行動データと、実際の購買データ、予約データを BigQuery上に統合
  - データウェアハウス(DWH)に連携させて TableauやLooker StudioなどのBIツールで可視化

## GA上の行動データとCRMデータを 統合しダッシュボード化



データ分析の専門家のいないクリニックの中で  
施策の評価ができるように

- Looker Studioの導入で、データ分析の専門家ではないクリニックの上長でも **ダッシュボードを通して最新のデータや成果を確認できるように**
- マーケティング部においても、取得したビッグデータの統合のためのエンジニアリングコストが大幅に削減され、**本来やるべきデータ分析業務に時間とコストを割り振れるように**

# Panasonic



## 国内・海外のマーケティングがストレスなくタイムリーに使えるツールとしてLooker Studioを選択

### <ご担当部門>

- 海外マーケティング本部 CXマーケティングセンターデジタルマーケティング部
- 日本市場を除くグローバル全地域に向けた自社情報サイト(2022年は約60地域で展開)の基盤運営をご担当

[https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/case/20230629\\_01](https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/case/20230629_01)

# 3つのステップで顧客行動に寄り添った データドリブンマーケターに



## 第1ステップ

### ツールの置き換え

Webサイトの状況の社内のレポートイン  
グをPower Point からLooker Studio  
へ

## 第2ステップ

### レポートを海外マーケティングに展開

サイトのトラフィックを見える化したダッ  
シュボードで  
マーケターがデジタルなPDCAを回して  
いけるように

## 第3ステップ

### データの掛け合わせを実 現

- 広告側のデータ× Webサイト側のデータを横並びにして「見える化」
- Webサイト× アプリのデータでカスタマージャーニーのマイルストーン毎にKPIを設定

第3ステップ

## の事例: アプリで得たデータと掛け合わせて活用



データを統合し マイルストーンごとの KPI を把握

- 海外展開している洗濯機、冷蔵庫をより便利に使うためのスマートフォンアプリを提供
- 購入前のWebサイトチェックから、購入後のアプリ詳細ページへのアクセス、そこからアプリストアへ行って、ダウンロードして、アプリの中で機器登録をするまでの長いカスタマージャーニーのデータを統合し、マイルストーンごとの KPIを把握

# 集英社 SHUEISHA



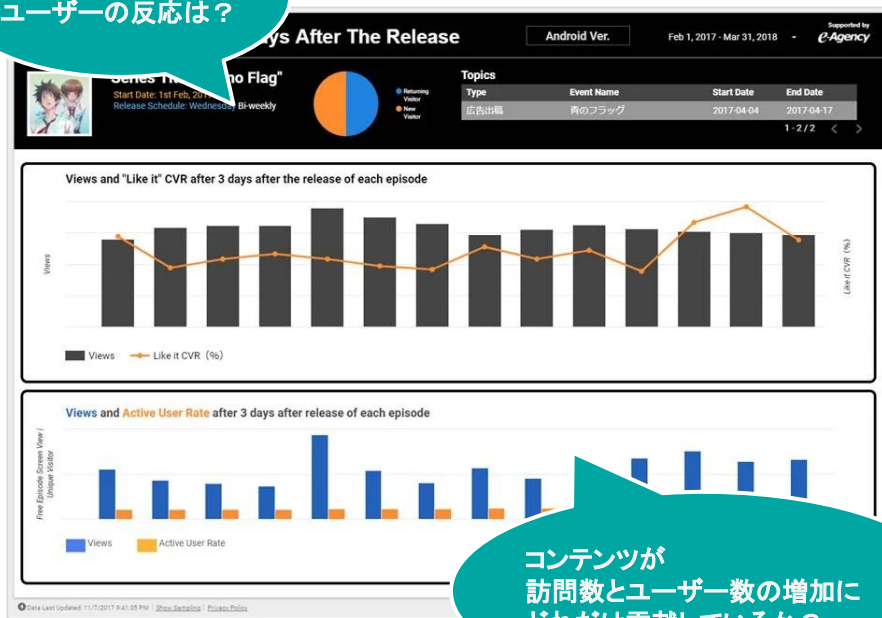
## Google アナリティクス 360および Looker Studioを活用して リアルタイムのモニタリング環境を 構築

- マンガ誌アプリ『少年ジャンプ+』における  
Google アナリティクス 360およびLooker  
Studio導入活用事例
- 米国Google社サイトにグローバル成功事例と  
して掲載

<https://googleanalytics360-suite.e-agency.co.jp/case/3789>

# アプリ『少年ジャンプ+』のリアルタイムの モニタリング環境を構築

コンテンツに対する  
ユーザーの反応は？



コンテンツが  
訪問数とユーザー数の増加に  
どれだけ貢献しているか？

## アプリの行動データをリアルタイムに把握

- 編集者や作者がコンテンツの評価を即座に把握

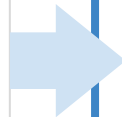
## レポート作成の工数・コストを削減

- アウトソーシングのコスト削減
- 自社スタッフの手作業工数削減

## Looker Studio とLooker Studio Pro

### Looker Studio

- 無料で事例のようなレベルの活用が十分に可能
- GA・BigQueryとの親和性が高く、Web行動データだけでなく、アプリや自社データベースを連携させたデータの可視化も容易
- **組織的なご利用においては機能の不足がある**



### Looker Studio Pro

- 組織単位でのご活用を前提とした**組織管理機能**
- **AI機能の拡張**など、Pro版だけの機能も提供
- **リーズナブルな価格**で開始が可能



# 第2部

## 組織をデータドリブンに変革する Looker Studio Pro活用

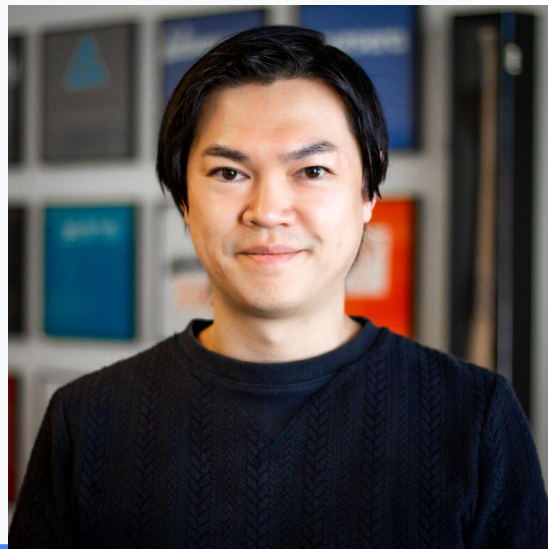
## スピーカー紹介

グーグル・クラウド・ジャパン合同会社

ISV Partner Development Manager

今井 寿康

家電メーカーで約 10 年間、EC・直営店舗の企画運営と、オムニチャネルでの CRM / MA 活用 / カスタマー ジャーニー戦略を担当し、経営企画として社内数千人規模の BI 導入・活用を推進した後、BigQuery, Looker が実現できる世界観に心動かされ、Google Cloud に JOIN しアライアンス業務に従事している。



## Google Cloud のミッション

Google Cloud の使命は、あらゆる組織が挑む、  
デジタルによる変革を加速させることです。

Our mission is to accelerate every organization's ability to  
digitally transform its business.

## データ活用の課題 1

# データが大きく 多様な形式/ソースで存在

- 構造化 / 非構造化
- リアルタイム ストリーム / 保存済みデータ
- クラウド / オンプレミス



181 ZB

2025 年までに想定される  
データ量

- [STATISTA](#)、  
2022 年 2 月

## データ活用の課題 2

# データには SQL 以上のものが必要

- 機械学習と AI
- ストリーミング分析とイベント
- データドリブンな開発



75%

の企業が AI の試験運用から  
本格的な運用に移行すると見  
込まれている



Gartner®, Streaming Analytics in the  
Cloud: A Comparative Analysis of  
Amazon, Microsoft and Google, Sumit  
Pal, Shaurya Rana 2021 年 12 月 14 日

## データ活用の課題 3

# データへのアクセスが 充分にはなっていない

- ミッション クリティカル
- すべての人がアクセス可能
- 共有可能なアセット



# 73%

のデータリーダーが、  
データへのリアルタイム  
アクセスが重要である  
と感じている



- [HBR](#), 2021

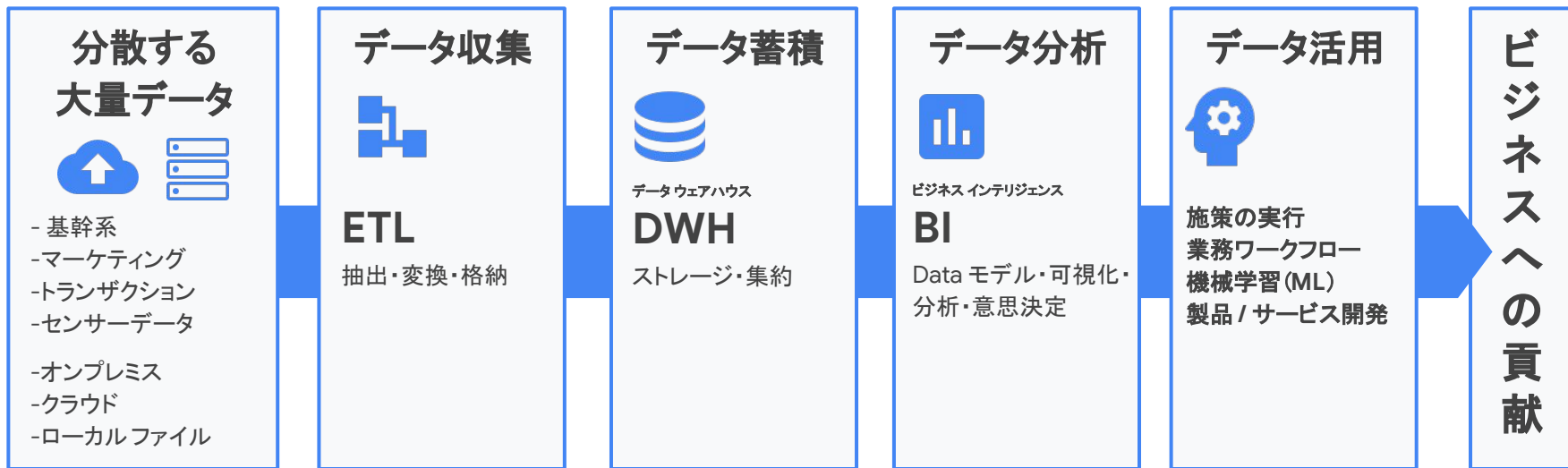
# DX 推進の成熟度 6 段階 (経済産業省発行「DX推進指標とそのガイダンス」)

<https://www.ipa.go.jp/digital/dx-suishin/ug65p90000001j8i-att/dx-suishin-guidance.pdf>

部門横断的推進  
という大きな壁

成熟度レベル	特性
レベル 0 『未着手』	経営者は無関心か、関心があっても具体的な取組に至っていない
レベル 1 『一部での散発的实施』	全社戦略が明確でない中、部門単位での試行・実施にとどまっている (例) PoCの実施において、トップの号令があったとしても、全社的な仕組みがない場合は、ただ単に失敗を繰り返すだけになってしまい、失敗から学ぶことができなくなる。
レベル 2 『一部での戦略的实施』	全社戦略に基づく一部の部門での推進
レベル 3 『全社戦略に基づく部門横断的推進』	全社戦略に基づく部門横断的推進 全社的な取組となっていることが望ましいが、必ずしも全社で画一的な仕組みとすることを指しているわけではなく、仕組みが明確化され部門横断的に実践されていることを指す。
レベル 4 『全社戦略に基づく持続的实施』	定量的な指標などによる持続的な実施 持続的な実施には、同じ組織、やり方を定着させていくということ以外に、判断が誤っていた場合に積極的に組織、やり方を変えることで、継続的に改善していくということも含まれる。
レベル 5 『グローバル市場におけるデジタル企業』	デジタル企業として、グローバル競争を勝ち抜くことのできるレベル レベル 4 における特性を満たした上で、グローバル市場でも存在感を発揮し、競争上の優位性を確立している。

# データ活用を推進する流れと実現のためのソリューション群





# データ活用を推進する流れと実現のためのソリューション群



データ可視化から着手して  
“データが身近な組織”を目指す

# Google Cloud の Smart Analytics ソリューション

あらゆる場所に分散したデータを

リアルタイムかつシームレスに  
収集してアクションへ繋げ

誰もが必要な時に必要な場所で  
データ活用

SoR  
データ

部門別の基幹DB  
部門別のDWH



インスタンスの  
分かれたERP



アプリ/Web データ  
Google アナリティクス  
Firebase



SoE  
データ

非構造化データ



SaaS データ



Google Cloud



# Cloud BI

すべてのユーザーにビジネス  
インテリジェンスを今すぐに

クイックにデータを可視化  
して組織で活用するには  
Looker Studioと有償版の  
Looker Studio Pro(LSP)  
が利用しやすい

## ユーザーの支援

一元化とセルフサービス  
Looker、Looker Studio、  
Looker Studio Pro



データ プロダクトと埋め込み  
セマンティック モデル Looker



生産性インテグレーション  
Google Workspace



Google Cloud コンソールの  
アクティベーション  
Looker (Google Cloud コア)



信頼できる  
プラットフォーム  
セマンティック モデル

# 3つの Looker ファミリー

## Looker Studio

- 無料のセルフサービスBI ツール
- ビジュアライゼーションの簡易性重視
- SLA とコンテンツ管理機能なし

個人のGmailアカウントでも使用可能  
無償だが、組織で  
管理して活用するには不足

## Looker Studio Pro

- Looker Studio に機能が追加された  
有料版
- SLA とコンテンツ管理を提供
- ユーザー数、または管理とサポートが必要  
なビジネスクリティカル  
なレポートが多い組織に適切

組織での活用向けに  
機能を追加したプロダクト

## Looker プラットフォーム

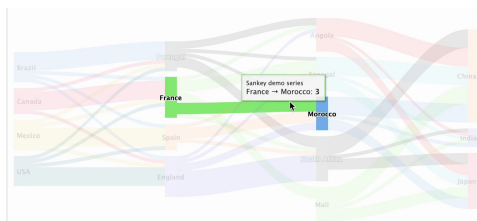
- ガバナー型モデリング、エンタープライズ  
管理、埋め込みデータエクスペリエンス、  
デベロッパーツール  
を重視
- Looker プラットフォーム経由で構築され  
たモデリングはLooker Studio と  
Google Workspace 生産性向上スイー  
トで活用可能

# Looker Studio update

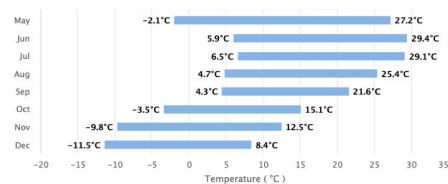
# Looker Studio の新しいビジュアライゼーション

- お客様はより多くの方法でデータを視覚的に分析するために、ビジュアライゼーションの機能追加と改善を必要としている
- 2023年にはデータを探索、可視化、分析する新しい方法をお客様に提供するために Looker Studio に 4 つの新しいビジュアライゼーションが追加される

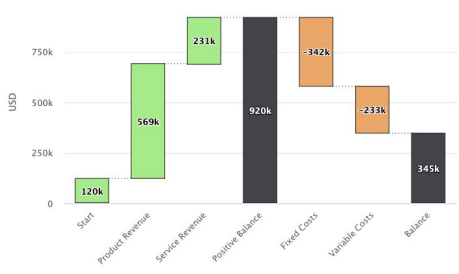
サンキー



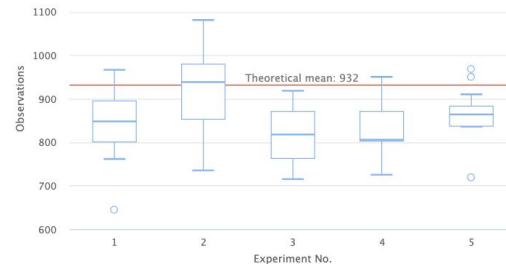
ガント



ウォーターフォール



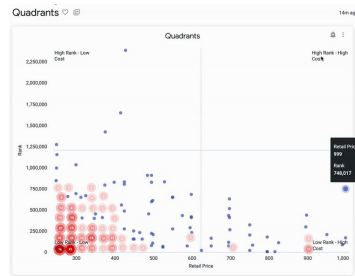
箱ひげ



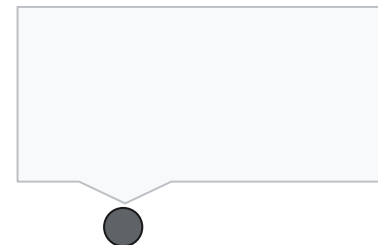
# Looker Studio での新しいビジュアライゼーション操作

- お客様はより多くの方法でデータを操作し、より適切なコンテキストを提供することを必要としている
- 2023 年には、Looker Studio のビジュアライゼーション内で 4 つの新しい操作が使用可能になり、お客様はより適切なデータストーリーテリングを実現し、ビジュアライゼーションに取り組むことができる

## ズーム



## ツールチップ



## パン



## ボタン

フィルタのリセット

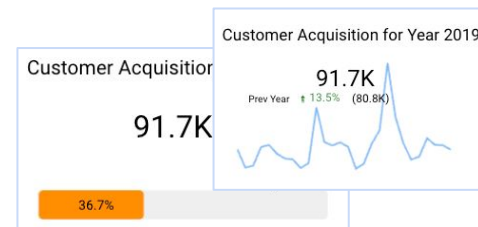
HTTP://

# Looker Studio でのカスタマイズの拡張

- お客様はビジュアライゼーションを拡充し、より直感的にするための追加のカスタマイズ制御を必要としている
- 2023 年には既存の Looker Studio ビジュアライゼーションにより多くのカスタマイズを追加して、説得力のあるパーソナライズされたデータストーリーテリングを実現できるようお客様を支援する

線 / 基準

## KPI スコアカード



## 象限オーバーレイ





# Looker Studio のドリル項目

- お客様は Looker Studio で詳細を理解するために measure のソースデータを参照することを望む
- measure から元データにドリルダウンすることで、お客様は measure の背後にある詳細を参照できるため、容易に対処できる

The image shows two screenshots of a Looker Studio dashboard. The top screenshot displays a summary table titled 'Order Items Created Month' with columns for month and 'Order Items Count'. The bottom screenshot displays a detailed table with columns for 'Order Items C...', 'Order Items Or...', 'Products Item Nam...', 'Products Cou...', and 'Order Items Sale Price'. A red arrow points from the 'Oct 2022' row in the summary table to the detailed table below.

	Order Items Created Month	Order Items Count
1.	Dec 2022	283
2.	Nov 2022	278
3.	<b>Oct 2022</b>	<b>273</b>
4.	Jul 2022	234
5.	Sep 2022	228
6.	Aug 2022	225
7.	Mar 2022	208
8.	Jan 2022	198
0.	May 2022	163

	Order Items C...	Order Items Or...	Products Item Nam...	Products Cou...	Order Items Sale Price
1.	Oct 11, 2022	117853	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
2.	Oct 23, 2022	326476	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
3.	Oct 25, 2022	120723	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
4.	Oct 4, 2022	116598	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
5.	Oct 12, 2022	224563	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
6.	Oct 19, 2022	119601	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
7.	Oct 31, 2022	121873	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64
8.	Oct 5, 2022	154672	Levi's Men's 501 Jean	1	\$64

# Looker Studio Pro について

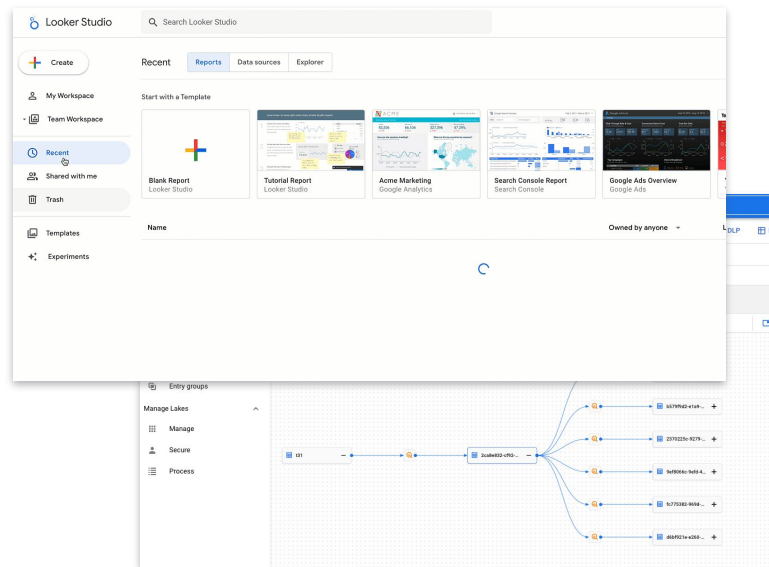
# Looker Studio Pro

サポート、SLA、管理機能を提供する有料版の Looker Studio

1 組織全体での可視性

2 チームのコラボレーションの改善

3 サポートとSLA



# Identity and Access Management (IAM) を使用して組織レベルの権限を管理

1

組織全体での  
可視性

- このため、Proの利用には、Google Cloudの組織 (GWSもしくはCloud Identity) 設定が必須に
- 管理者には組織内で作成されたすべてのアセットに対する表示権限が付与

The screenshot shows the Google Cloud IAM & Admin console interface. The main content area displays the 'Permissions for project "gcp-sa-datstudio"' page. The page title is 'Permissions for project "gcp-sa-datstudio"' and it includes a sub-header 'PERMISSIONS' and 'RECOMMENDATIONS HISTORY'. Below the title, there is a search bar and a 'View By' dropdown menu set to 'PRINCIPALS'. A table lists the permissions for the project, including roles like 'Viewer', 'Create Service Accounts', and 'Service Account Token Creator'. The table has columns for 'Type', 'Principal', 'Name', 'Role', 'Security insights', and 'Inheritance'. The 'Security insights' column shows the number of excess permissions for each role.

Type	Principal	Name	Role	Security insights	Inheritance
<input type="checkbox"/>	it		Viewer	2669/2684 excess permissions	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>			Create Service Accounts	4/5 excess permissions	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>			Service Account Token Creator	8/9 excess permissions	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	it		Viewer	2684/2684 excess permissions	<input type="checkbox"/>

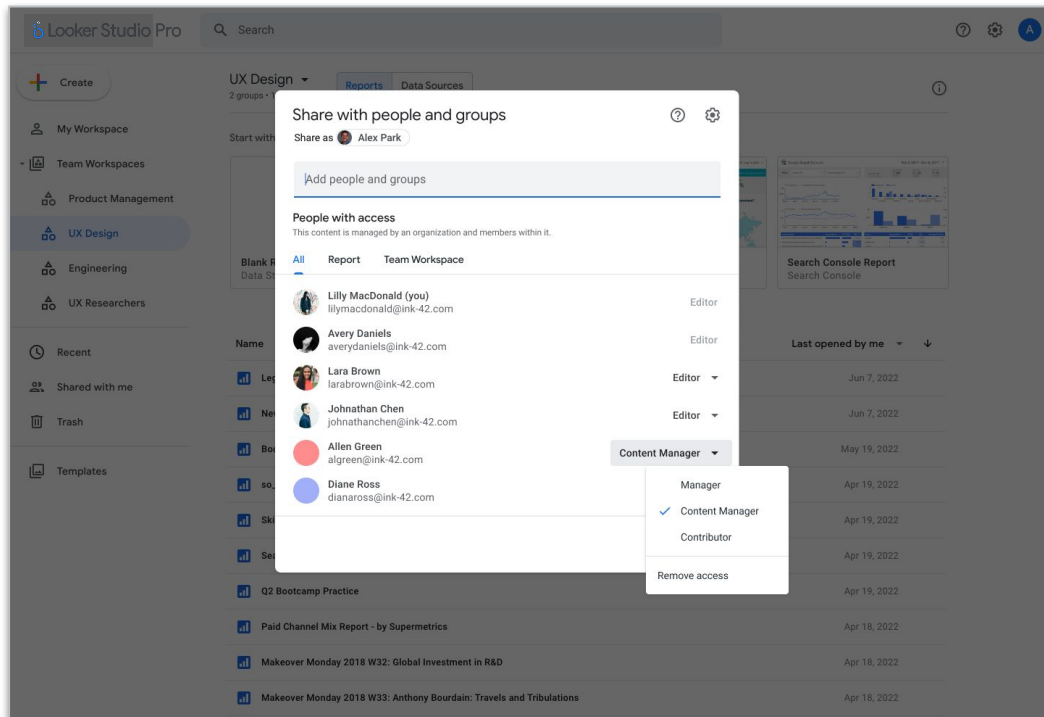
一般提供

# 組織が所有するコンテンツ

## 2 チームの コラボレーション

- 従業員が退職したとき、その従業員が作成したアセットのオーナー権限の移行が不要に
- マネージャ ロールを複数人に割り当ててオーナー同様の役割を共有できる

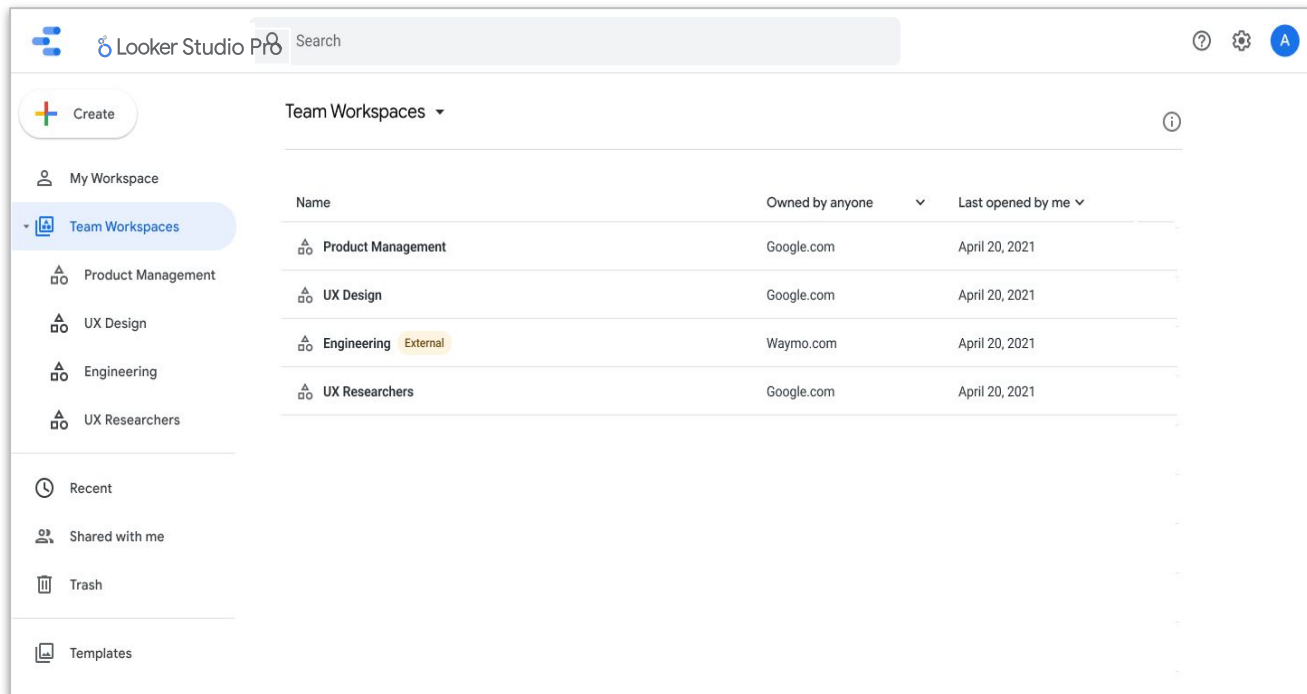
一般提供



# チーム ワークスペースでの一括管理アクセス

## 2 チームの コラボレーション

- アセットを大規模に共有して、チームのコラボレーションを強化し、オンボーディングを容易にする
- [新しいロール](#)で、コンテンツとチーム ワークスペース内のメンバーを管理する権限をきめ細かく設定



一般提供

# チーム ワークスペース の活用

## 2 チームの コラボレーション

- チーム ワークスペースでコラボレーションするとき、ユーザーは、コンテンツを構成し、チーム ワークスペース全体を共有することなくコンテンツのサブセットに対するアクセスを他のユーザーに拡張することが必要
- チーム ワークスペースでは、「フォルダ」についてコンテンツを整理するために最大 5 レベルのネストされた階層がサポートされ、ワークスペースのマネージャーはフォルダレベルで追加のユーザーにアクセス権を付与できる
- チーム ワークスペースの **閲覧者** ロール(ワークスペースとフォルダレベルの両方)により、アナリストは誰がレポートを編集および管理できるかを制限できる

The screenshot shows the Looker Studio interface. At the top, there's a search bar and navigation tabs for 'All', 'Reports', and 'Data Sources'. The main content area displays a 'Template Gallery' with four report templates: 'Blank Report' (Data Studio), 'Tutorial Report' (Data Studio), 'Acme Marketing' (Google Analytics), and 'Search Console Report' (Search Console). Below the gallery is a table listing reports and folders within the 'Operations' workspace.

Name	Type	Owner	Last opened by me
Finance	Folder	Jane D.	Feb 10, 2022
Customer Support	Folder	Jane D.	Feb 10, 2022
Compliance	Folder	Jane D.	Feb 10, 2022
Legal	Folder	Jane D.	Feb 10, 2022
Team Resources Overview	Looker Studio Report	me	Feb 10, 2022
Financials - Sample	Data Source	Bob B.	Feb 10, 2022
Best Reports for Onboarding New Team...	Looker Studio Report	me	Feb 10, 2022
Costs and Expenditures - Q1	Looker Studio Report	Joe J.	Feb 10, 2022
Project Artemis Key Metrics	Data Source	Ann A.	Feb 10, 2022
Cost Data - Test	Data Source	Liz L.	Feb 10, 2022

# チームワークスペース デモ

## 2 チームの コラボレーション

The screenshot displays the Looker Studio interface. At the top, there is a search bar labeled "Search Looker Studio" and a "Looker Studio" logo. Below the search bar, there are navigation tabs: "Recent", "Reports", "Data sources", and "Explorer". The "Recent" tab is active, showing a list of report templates under the heading "Start with a Template".

The left sidebar contains navigation options: "Create", "My Workspace", "Team Workspace", "Recent" (highlighted), "Shared with me", "Trash", "Templates", and "Experiments".

The main content area shows a "Template Gallery" with six report templates:

- Blank Report (Looker Studio)
- Tutorial Report (Looker Studio)
- Acme Marketing (Google Analytics)
- Search Console Report (Search Console)
- Google Ads Overview (Google Ads)
- YouTube Channel Report (YouTube Analytics)

At the bottom of the interface, there are filters for "Name", "Owned by anyone", and "Last opened by me". A blue circular cursor is visible in the center of the page.

Waiting for peoplestack-pa.clients6.google.com...



# Google Cloud のサポート チャンネルでサポートが受けられる

## 3 サポート

- Looker Studio Pro では 99.9% の可用性 SLA を提供

[Looker Studio Pro Service Level Agreement SLA | Google Cloud](#)

- Looker Studio Pro のお客様には、  
既存の Google Cloud カスタマーケア チャンネルを  
通じてサポートを提供



コンソール

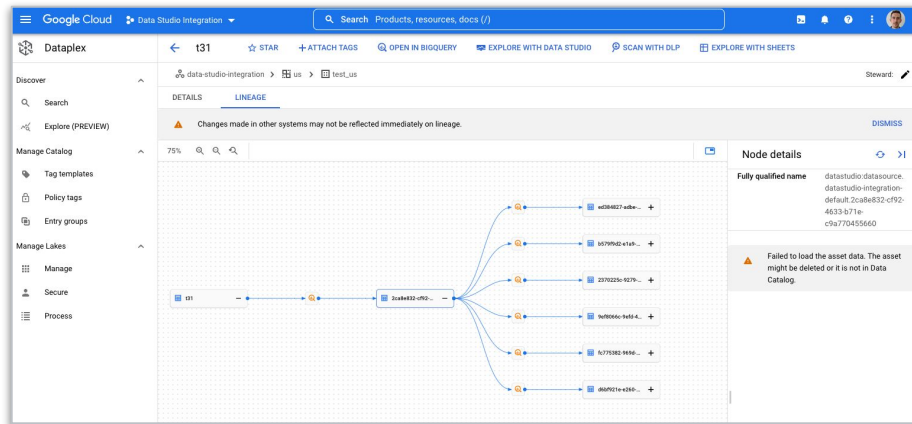
一般提供

# Dataplex でのインパクト分析とリネージ

1

組織全体での  
可視性

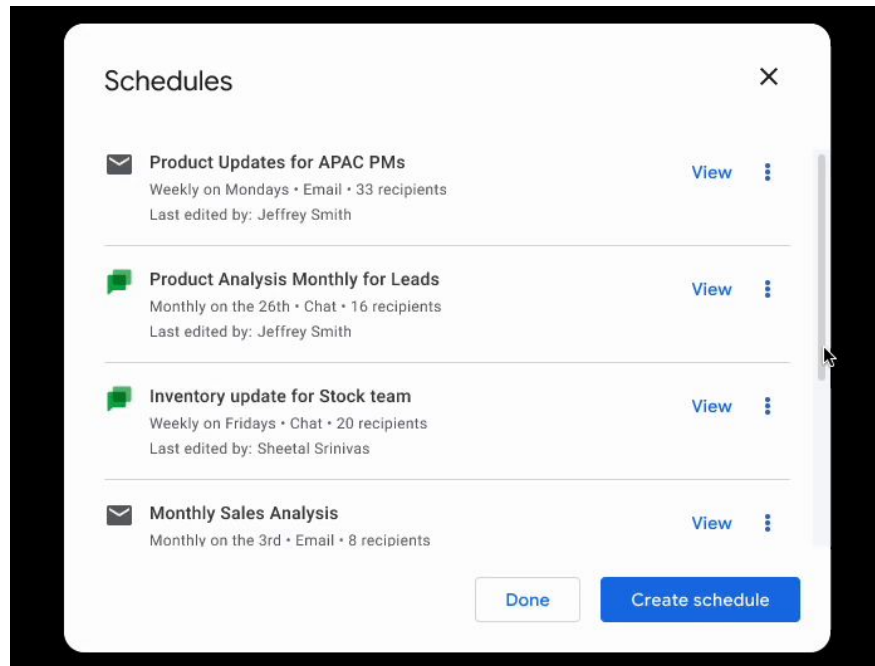
- Dataplex でのデータリネージ (系統図) により、Looker Studio のレポートとデータソースで BigQuery テーブルがどのように使用されているかを確認
- テーブルの変更や削除によるダウンストリームへの影響を理解
- アナリストがデータを使用する前に、そのデータがどのように変換されたのかを理解できるよう支援



プレビュー

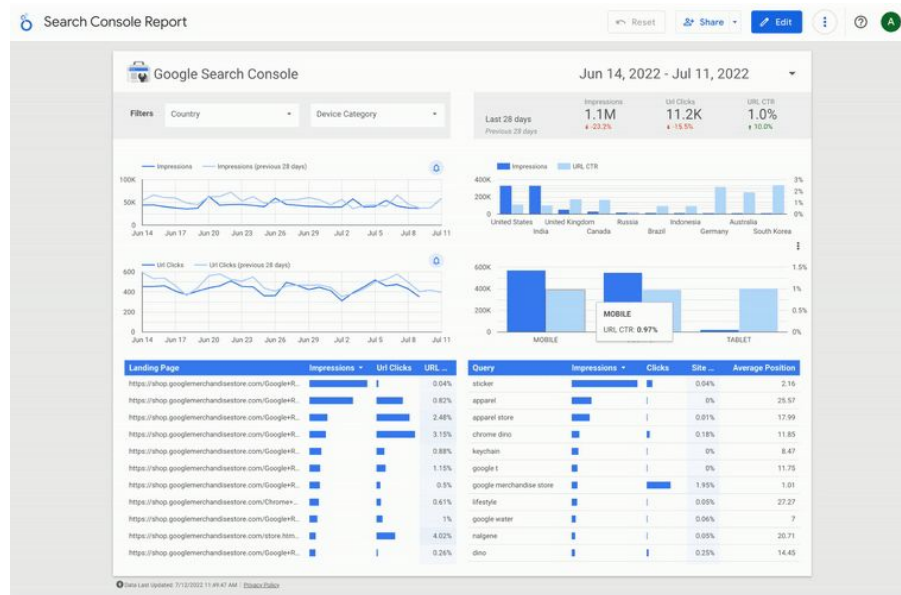
# レポートごとに複数のスケジュールを作成

- ユーザーはさまざまな基準に基づいて同じレポートを異なる宛先や受信者に配布する必要がある
- レポートごとに複数のスケジュールを設定すると、ユーザーがそのことを実現でき、あるレポートのすべてのスケジュールを単一のビューで管理するために役立つ



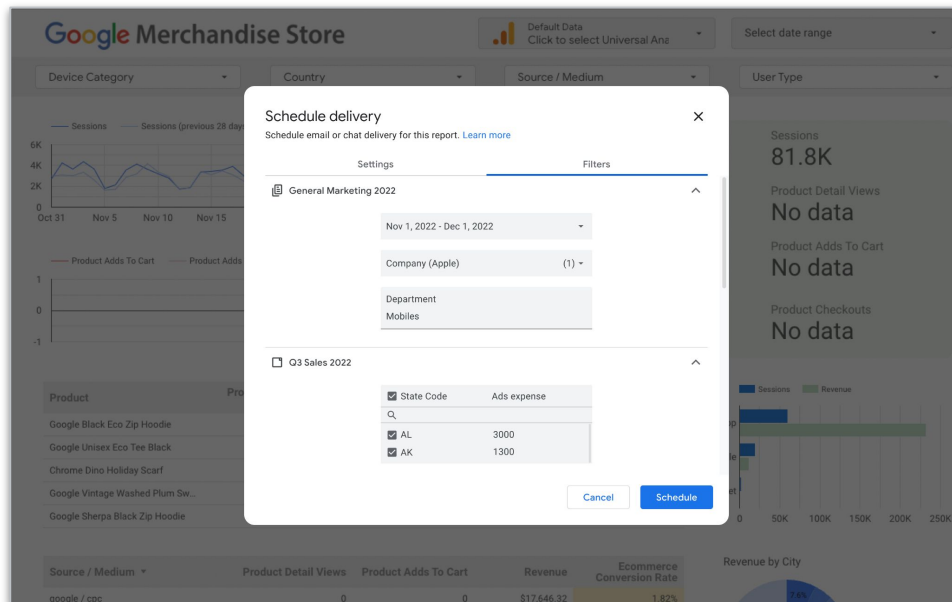
# Looker Studio ダッシュボードでのアラート

- ユーザーは、データを追跡し、変更が発生したときにアラートを受け取り、タイムリーに対処したい
- 既存のレポートにある指標に基づく、ルールベースのアラートを作成可能



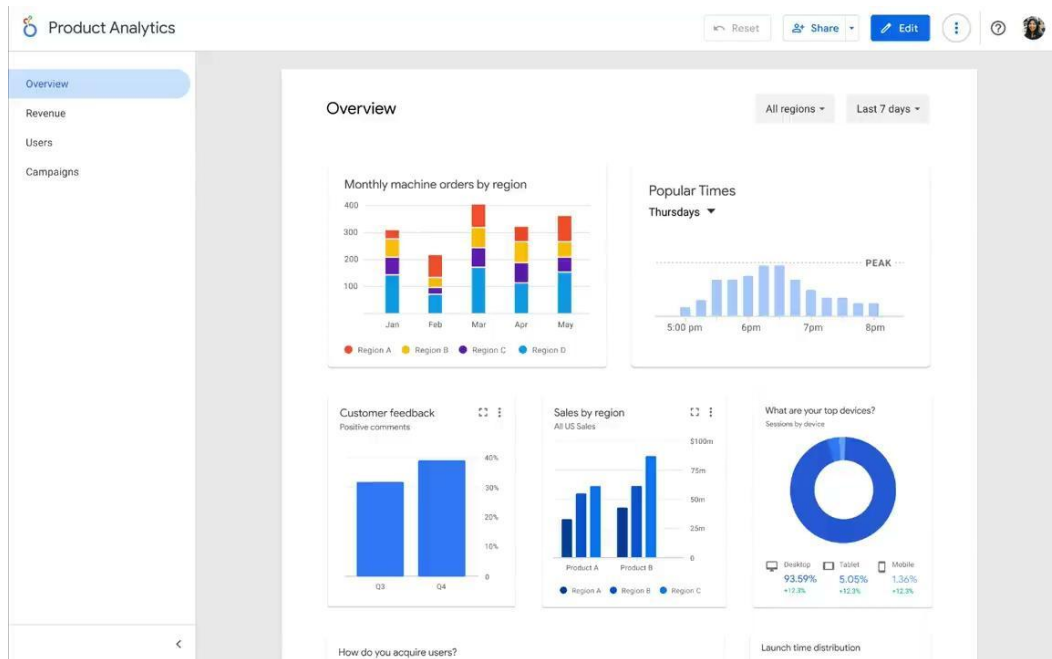
# Looker Studio スケジューリングのフィルタ

- ユーザーは対象者別に送信するレポートの見え方を調整することが必要
- Looker Studio スケジューリングのフィルタでは、ユーザーが特定のフィルタをスケジュールに適用できるため、適切な見え方のレポートを受信者に提供できる
- また、メールによるフィルタが有効なデータソースについては、ユーザーはスケジュールされたレポートに行レベルのセキュリティを追加することもできる



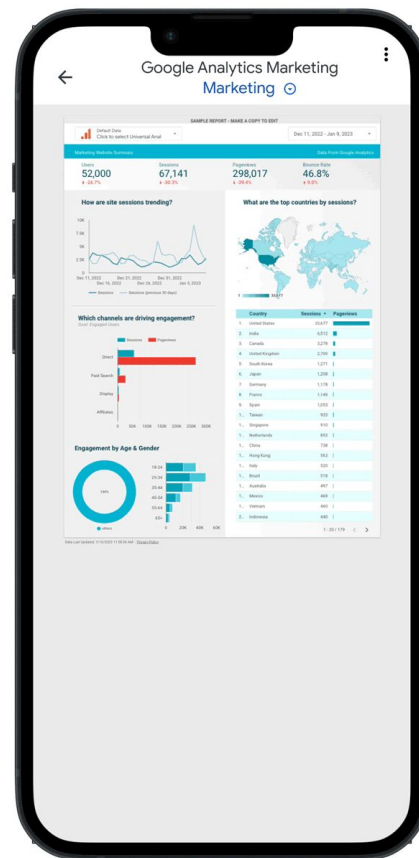
# Google Chat とのインテグレーション

- **ビジネス ユーザーはコラボレーションとコミュニケーションのワークフローのコンテキストの中でデータと分析情報を処理することが必要**
- このインテグレーションにより、ユーザーは Google Chat で個別の DM とスペースに対して Looker Studio レポートをスケジュールして、データを中心に会話できる
- レポートが自動的に PDF 形式で配信される



# Looker Studio モバイルアプリ

- ユーザーはレポートを外出中に使用して対処したい
- ユーザーは Looker Studio モバイルアプリを使用して外出中にモバイル対応のレポートを参照できる



Gemini in Looker (旧称 : Duet AI in Looker)

**Looker Studio Pro での生成 AI 活用**  
(Private Preview中)



# Demo

# Conversational queries

Ask questions, get answers, add to report



- LLM makes queries conversational
- Editors can enable per data source in report
- Suggestions and multiple interpretations supported
- Add charts to report with one click

**Sales and Profit Report**  
File Edit View Insert Page Arrange Resource Help

Reset Share View

Search Add page Add data Add a chart Add a control Theme and layout Pause updates

**Cymbal Superstore** Select date range

### Sales and Profit Across Products

Total Sales	Total Profit	Total # of Items	Average Profit	Average Cost
12.9M	895.1K	29.1K	\$31	\$28

#### Total Sales per Category

Category	Sales
1. Outerwear & Coats	307,889.73
2. Jeans	196,588.62
3. Sweaters	136,829.67
4. Skins	100,962.58
5. Fashion Hoodies & Sweat...	100,809.3
6. Suits & Sport Coats	69,024.41
7. Shoes & Lounge	67,756.48
8. Shorts	50,769.6

**Duet AI in Looker**

Welcome to Duet AI in Looker

Boost your efficiency with an AI collaborator that provides help where you need it

Duet AI in Looker is ready to search: Products, Orders, Order Items. To verify that your data sources are searchable, view their status.

[View status](#)

Ask a question

3 data sources ready for use [View status](#)

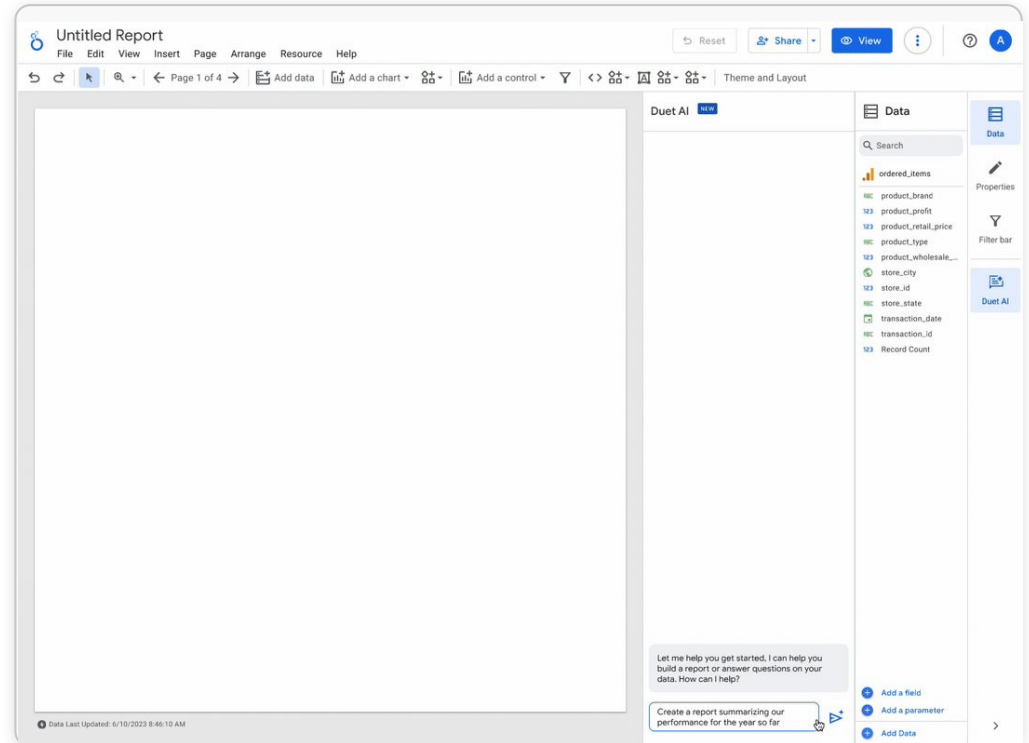
Est. Experimental Launch - Q4 2023

# Report generation

Create an entire report using natural language



- Editors can build a report (multiple visualizations, title, theme and layout) at once using just 1-2 sentences
- The layout for the report is automatically created
- Change the theme using Natural Language

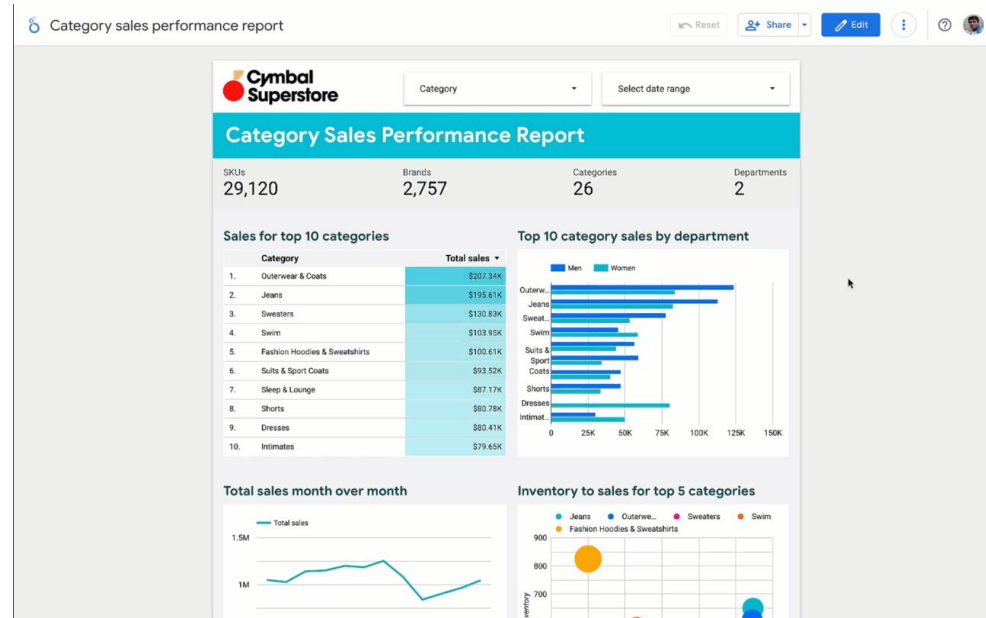


# Automatic Slide generation

Create impactful presentations with insightful text summaries of your data



- Viewers and editors can generate a presentation from a report in a single click
- Text narratives that explain data and highlight key insights are added for each chart that help you in data storytelling
- Key takeaways across the report are summarized in a slide



Est. Experimental Launch - Q4 2023

# Formula assistant

Create calculated fields to extend and transform the information flowing from your data sources, using natural language



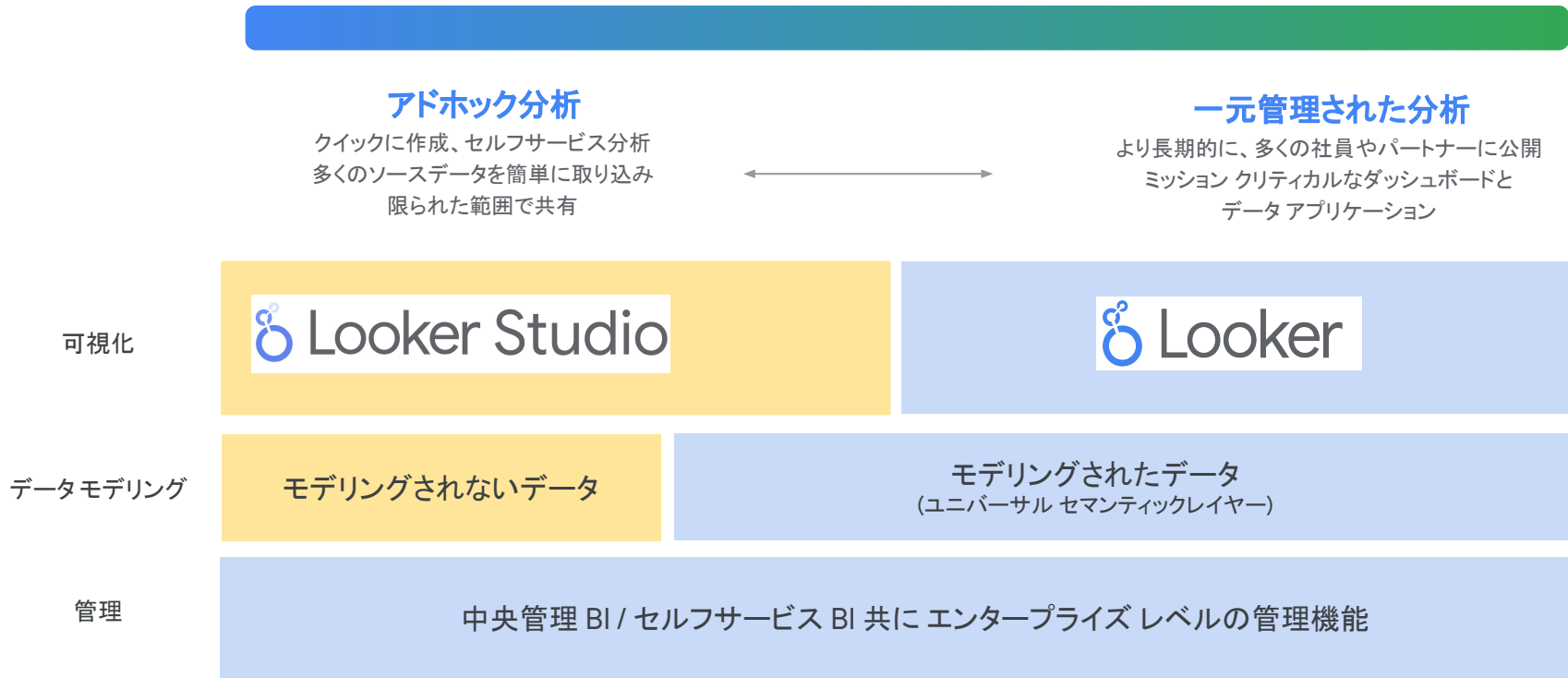
- Write formulas to perform arithmetic and math, manipulate text, date, and geographic information, and use branching logic– then use your calculated fields in visualizations
- Supports Case statements, RegEx, and other functions

The screenshot shows a 'New Field' dialog box with a green header. It contains a 'Name' input field, a 'Formula' editor with a list on the left containing '1', a 'Data type' dropdown menu set to 'Number', and an 'Apply' button.

**データガバナンスに基づいた  
組織的活用フェーズで有効な**

**データプラットフォーム Looker**

# Looker Studio (Pro)と Looker のポジション





**Thank you.**



# 第3部

## Looker Studio Pro の ご利用・ご契約について

- 既にお使いのLooker Studioのアカウントをそのままお使い頂けます
- ご契約形態は「ユーザー単位でのオンライン契約」(9ドル / 月～)  
または「組織単位での個別申し込み」
- ご利用開始の際に Google Cloud のご契約が必要

# 既にお使いのLooker Studioのアカウントをそのままお使い頂けます

The image shows a side-by-side comparison of the Looker Studio interface. On the left is the standard version, and on the right is the Pro version. A blue box highlights the Pro version's menu, which includes additional items like 'Pro サブスクリプション' (Pro Subscription) and 'Pro 版のメニューが追加' (Pro version menu added). A red dashed box highlights the 'Pro' label and the additional menu items. A red callout bubble points to the 'Pro' label with the text 'Pro版のメニューが追加'.

Looker Studio Pro

作成

最近

共有アイテム

自分がオーナー

ゴミ箱に移動

テンプレート

ea-lookerstudiopro PRO

サンドボックス

New Workspace\_sbt

New Workspace\_tkg

自分がオーナー

最近

共有アイテム

ゴミ箱に移動

テンプレート

Pro サブスクリプション...

Pro版のメニューが追加

# 既にお使いのLooker Studioのアカウントを そのままお使い頂けます

Looker Studio Pro の利用開始にあたって

作成

最近

共有アイテム

自分がオーナー

ゴミ箱に移動

テンプレート

名前	オーナー指定なし	自分の最終閲覧	↓	地域
アクセスランキング	Dragon.jpグループ	2024/02/09		01_データイン...
課題管理レポート	山田 太郎	2024/02/09		自分がオーナー
SearchConsole	Dragon.jpグループ	2024/02/09		New Workspac...
月間PV推移	山田 太郎	2024/02/02		自分がオーナー
SNS施策	山本 花子			

Looker Studio Google Analytics Google Ads Search Console

Pro版はオーナーが組織に

名前	オーナー指定なし	自分の最終閲覧	↓	地域
課題管理レポート	山田 太郎	2020/12/14		自分がオーナー
月間PV推移	山田 太郎	2020/12/10		自分がオーナー

## ユーザー単位の課金で 9ドル / 1人 からスタートできます

	1ユーザーあたり(1月)	課金方法	契約期間 (課金単位)
<b>ユーザー単位でのオンライン契約</b>			
アカウント単位で有効化	<b>\$9</b>	ご契約アカウント数単位	日
<b>組織単位での個別申し込み</b>			
組織全体に有効化する場合	<b>\$7</b>	組織に登録された アクティブ ユーザー単位	月
組織全体に有効化するかつ 1000ユーザーコミット	<b>\$6</b>		年

**【重要！】** Looker Studio Pro のご利用には、  
Google Cloudの「組織」に紐づいたプロジェクトとの連携が必須 となります。

# ご利用開始の際に Google Cloud のご契約が必要

## プロジェクト作成



Google Cloud スラッシュ ( / ) を使用してリソース、ドキュメント、ブログを検索

新しいプロジェクト

プロジェクト名  
My Project 82446

プロジェクト ID: green-alcove-416907 後で変更することはできません。 [編集](#)

組織  
dragon.jp

プロジェクトに関連付ける組織を選択します。この選択を後で変更することはできません。

場所  
dragon.jp [参照](#)

親組織またはフォルダ

[作成](#) [キャンセル](#)

Google Cloudにログインし、Looker Studio Pro用の新しいプロジェクト作成(推奨)

## 組織に紐づけ



Google Cloud プロジェクトの選択 | スラッシュ ( / ) を使用してリソース、ドキュメント、ブログを検索

IAMと管理 設定

このページに表示するには、プロジェクトを選択してください。

最近のプロジェクトの選択

- ea-lookerstudiopro
- ea-verificationjp

リソースを選択

DRAGON.JP

プロジェクトとフォルダを検索

最近のプロジェクト	スター付き	すべて
<input checked="" type="checkbox"/> ☆  ea-lookerstudiopro		ea-lookerstudiopro
<input checked="" type="checkbox"/> dragon.jp		307186237623
<input checked="" type="checkbox"/> ☆  ea-verificationjp		pacific-legend-634

作成したプロジェクトを組織に紐づけます。

## 請求先アカウントの追加



弊社契約代行サービス

# e-Agency

or

貴社: クレジットカードご登録

Google Cloud

課金

組織を選択 [選択なし](#)

自分の請求先アカウント [マイプロジェクト](#)

課金アカウント

請求先アカウントを追加すると、すべてのサービスにアクセスし、使用量の上限を引き上げることができます。 [詳細](#)

[請求先アカウントを追加](#)

弊社の契約代行サービスを是非ご利用ください！



## Google Cloud費用を 請求書払い & 3%お値引きでご利用いただけます

こんな方にお勧め！

- 法人クレジットカードの使用が難しい
- ドル建て払いは避けたい
- GAのご契約と一本化したい



- **日本円**で弊社から貴社へご請求（Google Cloud直接契約の場合はドル建て）
- **3%お値引き価格**でご利用可能
  - 月々の従量費用を3%お値引きした金額でご利用いただけます

おもてなしを科学する

*e-Agency*

ご案内の機会を頂戴しまして、誠に有難うございました。  
引き続きイー・エージェンシーを、どうぞよろしくお願いいたします。